

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ. 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12】

## 鋼管ソイルセメント杭工法の採用によるコスト改善

工事名：一般国道274号 清水町 萩橋下部工事

概要：【従来】：鋼管杭中堀工法

【新】：鋼管ソイルセメント杭工法

### 効果

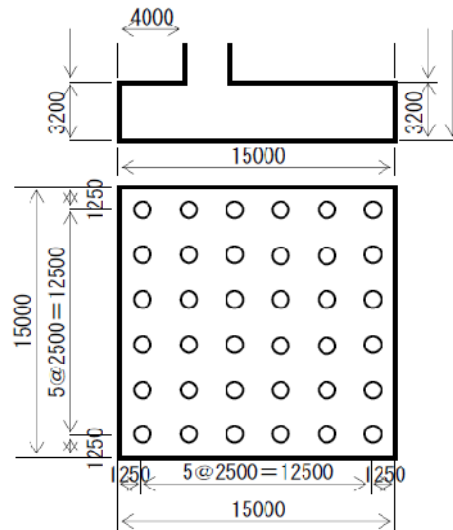
- 橋梁基礎工事に新技術である鋼管ソイルセメント杭を採用することにより、従来採用していた鋼管中堀工法より周面摩擦力が向上
- 杭本数を減らすことで工事コストを54百万円から43百万円に改善  
(改善額11百万円 改善率 約20%)

### 【従来】

縦壁幅 B1=10.950m

底版幅 B2=15.000m

杭本数 N=6×6=36本



### 【新】

縦壁幅 B1=10.950m

底版幅 B2=14.400m

杭本数 N=5×5=25本

